

AD plus VENTURE(株) (東京都港区)

全員参加型のオンライン追悼サービス
「しのぶば」

博報堂D Yホールディングス傘下のAD plus VENTURE(株)は、オンライン追悼サービス「しのぶば」を展開している。

同サービスは、1人ひとりの追悼サイトを作成し、計報案内から香典、供花、故人へのメッセージと写真の投稿などをワンストップで行なえるというもの。

さらに、オンラインでの偲ぶ会を開催することで、葬儀に参列できない友人・知人が故人とのお別れができる場をつくるだけでなく、ホテル等の実際の会場とオンライン参列者をつなぐハイブリッド開催も実施可能。葬儀社とタッグを組み新たな挑戦を進めている。



会の全体設計・プロデュースから司会者を立てての進行、台本作成など

も行なうほか、オンライン案内サイトの制作、メモリアルムービー、メモリアルサイトの制作、さらには配信に関わる機材や配信設計も含め35万円(税別)から。

たとえば100人以上が集まるような会であれば、1人当たり3,000円ほどの負担で開催できる。

「しのぶば」は単なる式典中継のみではなく、オンライン参列者を中心に据えた式典設計が特徴で、直葬や家族葬がふえているなか、お別れの場に呼ぶことができなかった大切な方にも追悼の機会を提供する。

四十九日や一周忌に、葬儀に参列できなかった友人・知人をオンラインで招いて営む法要も提案がしやすくなるだろう。

TEL●050-1751-3878 e-mail●info@shinobuba.com

(株)メモリアルアートの大野屋 (東京都立川市)

手元供養品を“読む”体験ができる
「読むジュエリー展」を開催

仏事関連総合サービスの(株)メモリアルアートの大野屋は、8月4日~17日の期間、東京都世田谷区の二子玉川蔦屋家電で「読むジュエリー展」を開催した。

同社は2010年より故人の遺骨をジュエリーに収納していつも身近に感じることができる「ソウルジュエリー」を販売している。累計販売個数は17万個以上にのぼり、購入者から想いのこもったエピソードも多く寄せられている。

こうした物語やエピソードを通じて、自身の大切な人に死が訪れたとき、果たしてどのような心境になり、どのように乗り越えていくのか、その一連の心の動きを多くの人が追体験することができれば、“喪失”から前を向くためのサポートにつながるのではと企画したもの。悲しみを抱えている人へ、またこれからの人生への心構えとして想いを感じてもらおうべく、「大人のための絵本」という形で絵本「かけら」を制作し、その原画約40枚とソウルジュエリー、購入者から寄せられたエピソードを展示して絵本の世界観を再現した。“見る”のではなく“読む”新体験ができるイベントとなった。



同社では今後、他地域での「読むジュエリー展」の開催や主人公のキャラクターを起用した販促展開なども視野に入れている。

TEL●042-847-4111